



顧客成功事例

AnyDesk

EDB Postgres® AIで ダウンタイムを削減し 急成長





顧客： ANYDESK

2022 年より EDB のお客様

Dimitrije Ninkovic
Database Administrator, AnyDesk

課題：在宅勤務ソリューション提供
企業が急激な成長に直面

EDB ソリューション：リモートデータ
ベース管理者 (RDBA) が、高可用性
を維持し、リアルタイムの監視と継続的
な技術支援を実施。

結果：RDBA の積極的なデータベースサ
ポートにより、AnyDesk はダウンタイムを
削減し、新たなワークロードにも柔軟に対
応可能になりました。



概要

EDB のリモートデータベースサポートを活用する テレワークソリューションプロバイダー


2025 年までに、3,620 万人のアメリカ人労働者、すなわち労働力の 22% が完全にリモートで勤務することが予想されています。リモートワークの普及に伴い、リモートオフィスサービス市場も急成長し、チームの分散化や需要の増加に対応しています。2022 年には 200 億ドルと評価されたリモートワークサービス経済は、2031 年には 1383 億ドルに達する見込みです。



AnyDesk が Postgres の性能を最大限に引き出していることは間違いありません。私たちは Postgres の限界にアプローチし、すべてを活用しています。Postgres が持つ特性を全力で使い果たしています。

Dimitrije Ninkovic
Database Administrator, AnyDesk

世界を先導するリモートデスクトップソフトウェアの提供者である AnyDesk は、IT の専門家と顧客のデバイスを効果的に接続し、技術的な問題を解決し、どこでも働ける環境を実現しています。数百万人と多くの国際企業から支持を受ける独自の技術によって、AnyDesk は 2020 年以前から持続的に成長を遂げてきました。しかし、新型コロナウイルスの影響で在宅勤務が急速に普及し、顧客の需要が従来を大きく上回る形で増加しました。



2020年、フランスでは29.4%、ドイツでは22.8%、スペインでは15.1%、イタリアでは13.6%の欧州の従業員がリモートワークを実施していました。アメリカでは4,870万人、つまり全雇用者の約35%が在宅勤務をしていると報告されています。同年、AnyDeskのソフトウェアのダウンロード数は1億5千万から3億に倍増し、企業はシステムの見直しを行い、増加するデータやトラフィックに対応するためにデータベースの性能と可用性を維持する必要性を認識しました。

「EDBの24時間365日グローバルサポート」

さまざまな解決策を検討した結果、AnyDeskはシステムの高可用性を確保し、リアルタイムでの監視や継続的な技術サポートを提供できるリモートデータベース管理者(RDBA)が最適であることを認識しました。デジタル検索でEnterpriseDB(EDB)を見つけた際、AnyDeskはPostgres®のパフォーマンス最適化やデータベースの運用・保守、さらに成長に向けた理想的なパートナーであると確信しました。

EDBのRDBAチームは、PostgreSQLサーバーのためにリモートバックアップや災害復旧を目的として、オープンソース管理ツールBarman(Backup Recovery Manager)を推奨し、導入・運用しています。

Postgres：負荷の高い環境向けの強力なデータベース

AnyDesk のデータベース管理者であるDimitrije Ninkovic 氏は、同社が直面する厳しいワークロードには高いトランザクション性能と可用性が必要であると述べています。そのため、AnyDeskのインフラストラクチャの多くはPostgresで構築されています。「Postgresは私たちの要件に完璧に合致する優れたプラットフォームで、幅広く利用しています」とNinkovic氏は語っています。

ダウンタイムを最小限に抑えることは最も重要な課題であり、Ninkovic氏はPostgresのストリーミングや論理レプリケーション機能、複数レプリケーションの切り替えの容易さを高く評価しています。

「Postgresのレプリケーションは非常にスムーズで、他のプラットフォームよりも優れています」と彼は述べています。さらに、Postgresは同時に読み書きを行ってもロックやブロックの問題を抱えることなく、巧妙に処理を行う点が際立っています。

Postgresは、急速なスケールアップにおいてもその能力を発揮します。Ninkovic氏は、「Postgresのスケラビリティの素晴らしさは、言葉では表現しきれません」と述べています。「拡張が必要な際には、数回の設定変更で、まるで新しいサーバーのようにスムーズにスケールアップできます。」

以前の職場では、EDB PostgresとBDR（双方向レプリケーション）を用いてマスターマスターのレプリケーションを実現していました。Ninkovic氏はその経験を振り返り、「これほど多機能なデータベースプラットフォームは他に存在するのでしょうか?」と述べています。「このグレードのマスター間レプリケーションは、まるで夢のようです。」

「究極の利点を得るためのアップグレード」

AnyDeskはPostgres 11から15へ移行する際、論理レプリケーションの導入を開始しました。Postgres 15とEDBのテクニカルリードAfrodit Loukidou氏、データベースコンサルタントRafael Castro氏の協力のもと、データを新しいサーバーへスムーズに移行することができました。このアップグレードプロセスでは、EDBがAnyDeskの最も負荷の高いテーブルを分割し、即座に大きなパフォーマンスの課題を解消しました。高トラフィックテーブルの分割によって、多くのクエリが効率化され、処理速度も大幅に向上しました。

「そのパーティションは本当に助けになりました」とNinkovic氏は述べています。「このような大規模なパーティションは、以前のPostgresでは容易には実現できませんでした。Postgres 15へのアップグレードは、私たちにとって最良の選択でした。」



「Postgresのレプリケーションは、他のプラットフォームよりも遥かに優れています。」

Dimitrije Ninkovic
Database Administrator, AnyDesk

「費用を抑え、価値を高める」

業務量の増加に柔軟に対応するだけでなく、Postgres はコスト削減にも大いに寄与します。Ninkovic 氏は「サポートが不要であれば、Postgres はほぼ無償で利用可能です。高い拡張性を持ち、用途に応じて自在に活用できます。」と述べています。「分析サーバーを必要とする場合は構築でき、トランザクション処理が多いデータベースにも対応可能です。考える様々な用途に利用できます」と述べています。

AnyDesk は Postgres の機能を徹底的に活用しています。「私たちは Postgres を極限まで使い倒しており、設計された機能は一切無駄にしていません」と Ninkovic 氏は語っています。

今も未来も Postgres

Ninkovic 氏は、約 10 年前にヨーロッパで Postgres データベースへの大規模な移行が行われたことを振り返ります。この時期、オープンソースの Postgres に精通した DBA のニーズが急増し、多くの企業が Oracle などの商用 SQL からの移行を進めていました。彼の見解によれば、企業が PostgreSQL を選択した理由は、コスト効率が高く、使いやすく、必要な機能がほぼ全て揃っていたからです。

Ninkovic 氏は「Postgres が大好きで、その管理がとても簡単なことから移行しました」と述べています。「あらゆる可能性に活用できると思います。」



EDB Postgres AI について

EDB Postgres AIは、企業向けに設計されたオープンなデータ&AIプラットフォームの先駆けです。セキュアでコンプライアンスにも対応し、オンプレミスやクラウドで柔軟にスケールできる環境を提供します。世界中のパートナーネットワークに支えられ、EDB Postgres AIはトランザクション、分析、AIのワークロードを統合し、組織が必要なタイミング・場所・方法でデータやLLMを活用できるようにします。詳細は www.enterprisedb.com をご覧ください。